

代表 ご挨拶

中村 清史

道端の自然界にも春を感じる日々となりましたが、皆様におかれましても、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。高ヶ坂・成瀬地区協議会もお陰様で、今年発足早や5年となりました。

地域の皆様方の日々におけるご協力と、高ヶ坂・成瀬地区協議会に加入されている各構成団体の積極的な活動で、年々活動内容が充実されて参りました。新年度を迎え、これからも、地域に根差した活動をしっかりと実行して参りたいと思います。

とかく現代社会は「正解」が見えにくい時代で、どんな行動や選択が適切かを知ることは簡単なことではないと思います。そんな割り切れない時代に必要なのは、自分とは異なる意見にも耳を傾け合い、合意をしていく粘り強い対話力だと思います。これからも地域貢献をモットーに、より良い地域づくりを目指してまいります。

地区協議会事務局長 ご挨拶

藤林 文男

今年度の活動を振り返り新たなる挑戦を！

地区協議会として本格的な活動が再開された年となりました。成瀬コミュニティセンターを活動拠点としながら、地域活性化事業が展開されました。多くのボランティアの方々によって事業が展開されました。特に、中学生が成瀬コミュニティセンターまつりに多数参加したのはすばらしい成果です。ご尽力いただいたみなさまに深く感謝いたします。

地域の活性化は、地区内で活躍している自治会の皆様や多くのボランティアの方々及び行政の支援が必要です。ゼルビアのJ1昇格に伴い、町田市が目指しているスポーツでの街おこしが盛んになりそうです。また、5月5日に「まちだコドマチ条例」が施行されます。「子どもにやさしいまちづくり！」をめざし、この地域では何ができるのか。みなさんと話し合いこれまでの活動の良いところを継続しながら、新しい地域課題に向かってみなさんと一緒に進んで参りますので、ご協力よろしく願いいたします。



地区協議会発足時、この地区に暮らし住み良い地域づくりを発揮してみたい方々を、幅広い層から募集し、活動を応援していこうとの趣旨で、ニューパワーズが出来ました。

子ども食堂を中心とした高ヶ坂地区で「みんなの食堂」・南成瀬地区で「いこいの広場」・不登校の子供のフリースクール「小さなイエナスクール」・鞍掛台移動支援「くらちゃん号」が立ち上がり応援しています。年2回の地域清掃活動の協力等活動しています。又、地域の為に何かしたいと思われる方、募集していますので協議会までお知らせください。

連絡先：事務局 藤林 文男 TEL：090-7737-0509



歴史ちよこっと噺 No.12 〔完〕

「成瀬城跡（城山公園）」

文：中村 清史

恩田川を挟み南側に成瀬城跡（南成瀬3-16-3）、そして北側奥に建てられた東雲寺には次のような縁起が伝わっています。「室町時代後期、小田原北条氏が関東に進攻するに及び、大永四年（1524）頃、それまで廃城となっていた小机城を重臣笠原越前守信為の居城とした。

信為は父能登守信隆追善供養のため、曹洞宗臥龍山雲松院を建立、北条氏は更に勢力拡大に伴い小机城の支城を各地に築き、出城として会下山に成瀬城を築城した。雲松院三世龍谷性孫（1536・天文五年五月二十七日入寂）は成瀬城外護のため向かい地に龍谷山成就院（後の龍谷山成就院東雲寺）を建立、寺屋敷と称する地なり。」

この東雲寺の縁起に即して考えるなら、戦国末期の成瀬城は後北条氏配下の小机城の支城として、鎌倉街道監視の役目を負っていたと考えられます。現在の城山公園は近隣住民の憩いの広場。又、春は恩田川の桜並木が必見です。是非訪れて下さい



「日本の城」より

私は、2019年4月1日に高ヶ坂・成瀬地区の担当となりました。高ヶ坂・成瀬地区協議会が4年間の検討を重ねて同年3月5日に設立となったことは、偶然とは言え、地区協議会がこれから同じ道を歩んでいく同期のような存在に思えたことを思い出します。

4月から活動がスタートして、木目田代表の「みんなでやる」の方針の下、毎月の役員会と全体会議、隔月の事務局会議で議論を尽くし、2019年度は、「地区協議会の知名度の向上」「来年度の3事業の計画(案)を策定する」ことを決めました。9月に臨時総会を開催して知名度向上のため、広報事業の予算化を図り12月に地区協議会ニュース創刊号の発行とホームページの立ち上げを行いました。



この後の3年間は新型コロナウイルスとの戦いでした。イベントではコロナの感染者数の推移を見ながら、開催または中止の決定、出演・出展者数の制限、開催時間の短縮、リモートでの開催など。コロナ禍で必要性が高まったスマホ教室開催。単独での町内会では行えない広範囲な清掃活動。高ヶ坂・成瀬ニューパワーズ会員によるお弁当の格安販売。フリースクールの運営支援等。その時々で地区の状況を考え、課題解決に向けての事業を展開してきました。感染対策を徹底したことでコロナ禍の3年間何事もなく、事業を終えることができました。これはすごいことだと思っています。

そして私にとっての最後の年。2023年度はコロナの制限が緩和された年となり、新規の事業も加わり地域交流関連事業4件、環境美化事業1件、地域活性化関連事業4件、広報事業（ニュース3回発行・全事業の広報）と5年目で10件以上の事業を展開するまでに成長しました。成瀬コミュニティセンターまつりでは、南成瀬中学校の生徒が2日間にわたりボランティアとして応援してくれたことで、若い力が躍動して大変まつりが盛り上がりました。

3年間のコロナ禍を乗り越えて、一回りも二回りもスケールの大きくなった地区協議会。たくましくなった同期の元を安心して離れることができます。



ソフトバレーボール大会

- 第31回ソフトバレーボール大会が2024年2月18日(日)総合体育館で開催されました。
- ・「高ヶ坂成瀬地区町内会連合会」主催で12チーム、約150人が参加。小学生から元気な80歳代の方が参加し、和気あいあいとプレーしていました。
 - ・午前中に予選リーグが行われ、午後の順位決定戦がA、B、Cコートで行われました。
 - ・優勝は「成瀬B」チーム、2位は「高ヶ坂第一A」チーム、3位は「ひふみ」チームでした。



開会式



白熱した優勝決定戦の様子



高齢者と小学生のチーム
すごい!

清掃活動

高ヶ坂・恩田川・成瀬駅前の清掃活動を3月10日に行われました。



高ヶ坂ふれあいセンター前



恩田川沿い



成瀬駅周辺



健康麻雀

健康麻雀とは「健康づくり・仲間づくり・生きがいづくり」を目的にした麻雀です。4人で楽しむ麻雀は、頭脳スポーツの中でも比較的多い人数で行うゲームであり、新しいお友達を作るのに最適です。

いよいよ高ヶ坂・成瀬地区協議会でも実施することにいたしました。現在プレ開催中です。本格的な開始は5月を予定しています。「昔ちょっとやったけど、最近やってない」とか「この機会に、麻雀を覚えてみたい」方は、問合せ下さい。

○ 高ヶ坂・成瀬地区協議会 健康麻雀担当 田辺一成 (090-5197-0811)

または高ヶ坂・成瀬地区協議会役員まで

